

2020年8月26日  
日立 ABB パワーグリッド社

## 日立 ABB パワーグリッド社が、湾岸協力会議系統連系局から 3年間の変電所統合保守管理サービスソリューションを受注

日立 ABB パワーグリッド社(CEO: Claudio Facchin(クラウディオ・ファッキン))は、湾岸協力会議<sup>\*1</sup>に加盟する6つの湾岸諸国の合資会社である、湾岸協力会議系統連系局(以下、GCCIA)から、30種、3,000以上の設備を有する8か所の変電所を対象とした3年間の、統合保守管理サービスソリューション契約を受注しました。本受注は、日立 ABB パワーグリッド社の統合保守管理サービスソリューション「RelCare」を用いて、変電所などの設備やシステムのパフォーマンスを最適化するもので、「RelCare」の初受注になります。なお、本契約は、サウジアラビアのエンジニアリング会社である National Contracting Company Limited.(NCC)を介して行われました。

GCCIA は、電力セキュリティと経済的利益を確保するために、各国を相互接続した送電網を所有、運営しており、「RelCare」によって、湾岸6カ国にわたるすべての変電所のメンテナンスをリモートで監視し、オペレーションパフォーマンスを向上させ、ネットワークシステムの信頼性を高めることができます。また、日立 ABB パワーグリッド社の技術と専門知識を活用して、1,200km以上にわたり相互接続された、最大出力1,200MWの400kV送電網の運用効率を高めることができます。

日立 ABB パワーグリッド社の Head of Service を務める Wolf Mueller(ウルフ・ミュラー)は、「『RelCare』は、お客さまの資産管理や、経済性ならびに機器の全体的な信頼性と持続可能性の向上を支援します。当社のグローバルトップのフットプリントと導入実績による透明性と信頼は、成功のためのレシピになります。長期のお客さまとして、我々は GCCIA と協力し、湾岸諸国への信頼性の高い電力供給を支援することを光栄に思います。」と述べています。

GCCIA の Ahmed Al Ebrahim(アフメド・アル・エブラヒム)CEO は、「運用の最適化と資産のメンテナンスは湾岸諸国の電力網にとって非常に重要であるため、今回のメンテナンス契約によってグローバルトップレベルの専門知識を活用できることはとても有益です。変電所サービス向けに開発された日立 ABB パワーグリッド社の独自の専門知識と技術は、当社の目標達成を可能にします。」と述べています。

レジリエントな相互接続グリッドは、イノベーション、レジリエンス、持続可能性を重視するグリッド相互接続のグローバルハブになるという GCCIA のビジョンにとっても同様に重要であり、地域内外でダイナミックな電力市場を創出しています。

\* 1 湾岸協力会議: 中東・アラビア湾岸地域における地域協力機構

## ■「RelCare」について

- 最先端の資産管理ソフトウェアとサービスパートナーシップモデルを組み合わせることで、資産、運用、メンテナンスの責任者がライフサイクル全体を通じて重要なシステムのパフォーマンス、生産、保護を最適化できるようにします。
- 共有デジタルプラットフォームを活用して、迅速かつ透明性のある、データに基いた資産の信頼性に関する意思決定を、リアルタイムで実現します。これにより、メンテナンス業務のリモートでの効率的な評価を可能にします。
- 送電または配電用や、再生可能エネルギー発電所、データセンター、産業、スマートモビリティ充電ステーション用の変電所への現場訪問を減らすことで、安全性やオペレーターの生産性を向上させます。
- 3年以上にわたる徹底的な顧客調査とテスト、数十年にわたるデータ収集と分析に基づいたソリューションです。お客さまと日立 ABB パワーグリッド社の専門家とのパートナーシップを通じて、革新的でありながら実証済みのシステムモデルにより、電力インフラの改善をめざします。
- 「RelCare」のお客さまは、日立 ABB パワーグリッド社が 250 年以上にわたり 90 以上の国で蓄積してきた、700 以上のメンテナンス手順や 3,000 件以上のインシデントレポートに基づく業界知識、市場をリードする資産モデルを継続的に活用できます。
- 「RelCare」は、日立 ABB パワーグリッド社が目標に掲げる **Powering Good** に合致するもので、より強じん、よりスマート、よりクリーンなグリッドの実現に貢献します。また、ライフサイクルの最適化を通じて設備の環境フットプリントを削減します。さらに、グリッドのレジリエンスを強化し、安全な作業環境を作り、排出量を削減することで、国連の持続可能な開発目標(SDGs)<sup>\*2</sup> 目標 7 の達成に貢献します。

\* 2 SDGs:Sustainable Development Goals

## ■日立 ABB パワーグリッド社について

日立 ABB パワーグリッド社は、日立と ABB 社で合わせて約 250 年の歴史を持つグローバルテクノロジーリーダーであり、90 カ国で約 36,000 人の従業員を擁しています。スイス・チューリッヒに本社を置き、エネルギー、インダストリー、インフラ産業のバリューチェーンに加えて、モビリティ、スマートシティ、蓄電やデータセンターなどの新分野にも事業を展開しています。日立 ABB パワーグリッド社は、グローバルトップの導入実績やフットプリントを生かし、お客さまの社会的価値、環境価値、経済価値のバランスを向上させます。また、より強じん、よりスマート、よりクリーンなグリッドを実現するためのパートナーとして、革新的なデジタル技術により“Powering Good for Sustainable Energy”を実現していきます。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachiabb-powergrids.com/jp/ja/>)をご覧ください。

## ■日立グループ パワーグリッドポータルサイト

<http://www.hitachi.co.jp/products/energy/pg/>

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---